



Q1 新型コロナウイルス感染症の相談基準について

（質問）本県においては、国に先駆けて基準を見直し早期の相談に繋がりましたが、それらを行った経緯について伺います。

（回答）2月に全ての保健所に帰国者・接触者相談センターを設置しましたが、4月当初に検証を行った結果、発症からの相談・検査まで時間を要するケースがあり、本県独自の柔軟な運用に変更いたしました。

Q2 高校の全国大会等の中止に伴う代替大会について（内面に特集あり）

（質問）新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった全国高校総合文化祭や夏の甲子園大会やインターハイの代替大会への具体的な支援策を伺います。

（回答）感染防止対策ガイドラインを作成するための専門的助言や、各会場における救護のための看護師派遣、円滑に大会を運営するための会場利用の調整、更には知事名による表彰など、全面的な支援に向けて準備を進めて参ります。

Q3 多目的ダムの老朽化対策などの維持管理について

（質問）近年の異常気象による台風や集中豪雨時に適切な対応ができるよう、日頃からダム設備を正常に機能するための点検等、日常的な取り組みを伺います。

（回答）管理する6つのダムの長寿命化計画を策定、放流制御を行う重要な設備に予算を集中。また、多数の設備の補修や更新を、平準化して効率的に行っており、ダムを操作する職員への訓練を実施し、大雨による出水に対応して参ります。

Q4 甲州市内の国道411号の整備について

（質問）広域的に利用される幹線道路の重要性を再認識し、災害に強く、安全に安心して通行できる道路を、早急に整備していくための今後の取り組みは？

（回答）国道411号は山梨と東京を結び、災害時の避難、救援活動や、中央自動車道ならびに国道20号の代替機能を担う重要な幹線道路です。裂石地区から柳沢峠に至るバイパス事業を進めており来年度には、峠までの全線が開通する予定です。

Q5 荒廃農地の解消と発生防止対策について

（質問）農地を有効活用し、本県の農業生産の維持・発展を図るため、県では、荒廃農地の解消と発生防止対策にどのように取り組んでいくのか伺います。

（回答）昨年12月に策定した「やまなし農業基本計画」に基づき、荒廃農地の発生を抑制しつつ、新たな荒廃農地の発生防止を図るために、多面的機能支払交付金を活用して、農地の保全や水路の維持等の活動を支援しております。

Q6 ホームページを活用した情報発信の強化への取り組みについて

（質問）県民が県の情報を取得するためのツールとして重要性が高まり、生活により一層身近になると考えられます。情報発信強化への取り組みを伺います。

（回答）若年層は、より動画投稿サイトを利用する傾向が強いことから、県のホームページ内のユーチューブ公式チャンネルで動画の視聴をきっかけに、本県の魅力に興味を持ち、アクセスを増やしていきたいと考えております。

Q7 スポーツ分野におけるジュニア選手の育成について

（質問）本県においては、国に先駆けて基準を見直し早期の相談に繋がりましたが、それらを行った経緯について伺います。

また、優れた指導者はジュニア選手の育成に欠かせないものであり、県では指導者の養成に、どのような考え方で取り組まれているのか伺います。

（回答）県では、各競技団体が行うジュニア選手の発掘や強化合宿事業に対し補助しているほか、国民体育大会や全国高等学校総合体育大会出場に向けた強化選手の育成を支援しております。

競技団体の指導者の育成につきましては、県スポーツ協会が、公認スポーツ指導員の研修会、スポーツ医・科学に関するセミナーを開催するなど指導者の資質向上に取り組んでいます。

※「桐原まさひと」HPでは全文を公開しています。
（下部のQRコード参照）

次回の山梨県議会：令和2年9月議会
9月17日（木）～10月6日（火）

—今号の掲載内容—

1. ごあいさつ・2020年の主な動き
2. 一般質問ピックアップ
「山梨県内での代替大会開催のための支援」
3. 議員活動
～見える活動から見えにくい役割まで～
4. 今号のピックアップ情報：
「山梨県の新型コロナウイルス感染症対策から」
5. 一般質問Q & A

【2020年の主な動き】

- 2月：山梨県議会議員補欠選挙（甲州市選挙区）
- 山梨県議会（令和2年2月定例会）
- 3月：新赤尾橋（赤尾バイパス）開通
- 4月：山梨県議会（令和2年4月臨時会）
- 5月：企業局視察（笛吹川水系）
- 6月：山梨県議会（令和2年6月定例会）
- 7月：代替大会・準備
- 8月：代替大会・開催



ごあいさつ

本年2月に行われた県議会議員補欠選挙（甲州市選挙区）において、多くの方々のご支持を賜りました。

責任の重さを痛感しつつ県議会議員として活動を始め、厳粛なる議場に立たせていただいております。

就任とほぼ同時期に、新型コロナウイルス感染症が世界的な感染拡大となり、国内においても緊急事態宣言が全国に発令される事態となりました。現時点においても、県民の生命と健康を脅かし、そして社会の各活動に大きな打撃を与えております。収束に向けて、ワクチン、治療薬の研究開発や医療体制の整備、医療機器の増産、感染防止物品の製造拡大などの努力が日夜重ねられております。

こうした努力の数々に感謝をし、この暗中模索の厳しい状況下で、県政が迅速な対応により県民の皆様のご要望ご期待に添えるように、具体的な対策を推進、努力してまいります。

2020年9月 桐原正仁



事務所案内

〒404-0042 山梨県甲州市塩山上於曾1936-1-203
TEL：0553-32-1398 MAIL：kusanone1@gmail.com
FAX：0553-34-6004 HP：https://www.kirihara-masahito.com/



いつでもお気軽にご連絡ください！

未来ある山梨の子どもたちのために

発行／桐原正仁事務所 〒404-0042 山梨県甲州市塩山上於曾1936-1-203